

ひのっこだより①

日野町内の幼稚園や小・中学校での子どもたちの様子や特色ある取り組みの内容を紹介していきます。

ひっさ 必佐小学校

学校目標
力いっぱい やさしさいっぱい めあてしっかりコツコツと

●自分の力を発揮し、確かな学力をつける

必佐小学校では「力いっぱい、学び、鍛える」「やさしさいっぱい、自分や友だちを、大事にする」「夢を持ち、夢に向かって、コツコツ進む」子どもをめざしています。



問題解決能力を高めるために、企業の方の指導を受ける本物体験や、書く・まとめる力をつけるためにノート展などを開いて楽しく意欲を持って学んでいます。



●生活習慣・健康・体力の向上に取り組む

体力の向上をめざし、目標に向かって粘り強く取り組む態度を育てています。

今年は全学年で体力テストを実施し、体力・運動能力の向上に取り組み、「元気日記」などを通して保護者と連携した基本的な生活習慣の確立をめざしています。



●やさしさあふれる心の教育の充実

たてわり活動など異年齢のふれあいを大切にし、学年に応じた役割を果たしています。「1年生を迎える会」では6年生が1年生の手を引いて入場し、全校で1年生の入学を祝いました。基本的な集団行動を身につけ、友だちを大事にする機会を増やしています。



また、広いランチルームでは、異年齢の児童と一緒に給食をいただいています。この「なかよし給食」では「食育」も進め、健康や成長、食べ物に関心を持てるようにしています。

みなみ ひっさ 南比都佐小学校

学校目標
学習がすき 友達がすき 自分がすき

南比都佐小学校は、自然に恵まれた歴史と伝統のある学校で、101名の子どもたちが、元気に学校生活を送っています。

●地域に支えられ、地域とともに

5月初旬には恒例の田植えを地域の方に指導していただき、2・5年生が体験しました。

また、学校林では「ふるさと日野森林を育てる会」の方に、交通安全教室では地元の駐在所の方に指導していただきました。

田植えっておもしろい!



僕たちは学林で自然の不思議をたくさん知ったよ

年輪って不思議だな



命を守る交通安全の大切さを教えてもらったよ

●その道の専門の方をお招きして

「本物体験」として、その道の専門の方をお招きし指導していただいています。5年生では国際理解教育として、ボリビアの楽器演奏を聴かせていただきました。6年生の理科では、ヒトの体について滋賀医科大学の教授、また3年生の歯みがき指導では歯科衛生士さんにそれぞれ指導していただきました。子どもたちも興味津々に聞き入り、熱心に参加していました。

何か懐かしい音だな



命って不思議だな

体って本当にすごいな

よし、これから歯磨きを丁寧にがんばろう!



*町では、居住地によって通学できる小学校を定めていますが、特例により町内の他の小学校へ通学し、小規模校の特色をいかした授業を受けることができる「通学区域の柔軟化対応モデル事業」を行っています。詳しくは、教育委員会事務局 学校教育課（☎ 6564）または各小学校へお問い合わせください。